

平成29年9月1日

箕輪町議会議長 木村英雄様

箕輪町議会議員 向山



議員グループ研修派遣結果報告書

箕輪町議会議員グループ研修実施要領第4条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

研修名	「自治体予算を考える」(J I A M 市町村議会議員研修)
研修の期間	平成29年8月24日から25日まで
研修の場所	市町村議会議員研修
成果 (具体的に)	別紙のとおり
グループ研修 派遣議員名	唐澤 敏議員、松本五郎議員、唐澤千洋議員、小出嶋文雄議員、 向山

(別紙)

「自治体予算を考える」市町村議会議員研修報告書

「自治体予算の原則」について

向 山 章

2日間にわたり、自治体の予算のしくみ、財政診断、財政運営について受講した。

出席議員で分担し報告することになったので、私は「自治体予算の原則」について下記のとおり報告する。

記

1. 受講して議会活動に活かす点

九月定例会は決算を審査する議会であり、タイミングよく受講できた。

- ① 地方財政法に剰余金の二分の一以上を積み立てか繰り上げ償還の財源に充てなければならないとあり、この視点からの決算審査が必要である。
- ② 住民の皆さんにわかりやすい予算の公表が必要である。議会としても、この点をチェックしていきたい。
- ③ 半年かけて予算編成を行う。議会は、振興計画の実施計画のチェックにも目を配っていきたい。

2. 受講内容

① 予算の意義

住民を代表して議会が首長をコントロールする手段である。議決により、議会が首長に執行権を付与する。

② 地方財政法による剰余金の措置

再計剰余金の二分の一を下らない金額は、翌々年度までに積み立て、または償還期限を繰り上げて行う地方債の償還金の財源に充てなければならない。(地方財政法)

決算審議の際、この視点から繰越金をチェックすることが重要であると感じた。

③ 予算公開の原則

一般質問でも取り上げたが、わかりやすい方法で予算を公表すべきであると再確認した。

④ 予算編成の流れ

執行部は、約半年かけて予算編成を行っている。

各課からアイデアを出してもらい、また、財政状況を示して検討が行われる。

この過程に振興計画の実施計画策定も大きく関与していると思う。

⑤ 予算審議

予算の増額修正は、予算全体との関連、財政運営の影響度を勘案することが必要。